

令和5年度

第1回 八代市社会教育委員会議

日時：令和5年8月23日（水）

15時30分～

場所：八代市公民館 AB会議室

次 第

1. 開 会
2. 委嘱状交付
3. 教育長挨拶
4. 委員並びに職員紹介
5. 事務局説明（別紙 社会教育委員の役割）
6. 委員長、副委員長選出
7. 議 事
 - （1）令和4年度 事業報告について
 - （2）令和5年度 事業計画について
 - （3）令和5年度八代市地域学校協働活動事業計画について
8. そ の 他
 - （1）令和5年度熊本県社会教育研究大会・第68回熊本県公民館大会
合同大会 in やっしろについて
 - （2）第65回全国社会教育研究大会宮崎大会
第53回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会
令和5年度宮崎県社会教育委員研究大会
9. 閉 会

八代市社会教育委員名簿

	氏 名	団 体 等 名
1	はやしうや 林 浩也	八代校長会小学校部会代表 (八代市立郡築小学校長)
2	まつもと たくや 松本 卓也	八代校長会中学校部会代表 (八代市立東陽中学校長)
3	まつもと けいすけ 松本 啓佑	八代市PTA連絡協議会代表 (会長)
4	みくりの えみこ 三栗野 恵美子	八代市地域婦人会連絡協議会代表 (会長)
5	たかくら ちさこ 高倉 知佐子	NPO法人八代市スポーツ協会代表 (副会長)
6	てらお けいこ 寺尾 恵子	八代市民生委員児童委員協議会代 表 (副会長)
7	とくだ たけはる 徳田 武治	八代地域代表 (市民活動政策課推薦)
8	やまもと いづほ 山本 衣図穂	坂本地域代表 (坂本支所推薦)
9	すすきだ しんじ 薄田 眞治	千丁地域代表 (千丁支所推薦)
10	いきた ふみあき 生田 文明	鏡地域代表 (鏡支所推薦)
11	いわもと みえこ 岩本 美重子	東陽地域代表 (東陽支所推薦)
12	おしかた てつや 押方 哲也	泉地域代表 (泉支所推薦)

任期: 令和5年8月1日～令和7年7月31日 委員定数16人以内

1. 令和4年度 事業報告について

(1) 人権教育事業

[目的]

人権政策課や八代市人権問題啓発推進協議会をはじめとする関係機関・団体等と連携し、様々な人権課題についての学習機会を提供することで人権啓発とその推進を図る。また、社会教育分野における人権教育について地域住民への学習機会を提供する。

① 人権のまちづくり事業

・令和4年度推進校区

八代校区・金剛校区・日奈久校区を推進校区に指定し、まちづくり協議会と連携して、コミセンだよりへの啓発記事等掲載の提案、コミュニティセンターへの啓発ポスターの掲示を実施。

② 人権教育研修会

・令和4年度「八代市社会教育団体等人権教育研修会」

日時：令和4年12月16日（金）19：00～20：00

場所：八代市公民館 会議室AB

対象：八代市及び氷川町の社会教育団体（PTA・婦人会・子ども会）

教育委員会職員、人権同和教育・啓発関係機関

参加者数：65人

演題：『なかまをつくる部落に生まれて』

講師：森山 資典（もりやま まさのり）氏（熊本県人権教育研究協議会長）

③ 連携事業

・2022年度八代地区人権同和教育夏期現地研修会

期日：令和4年7月27・28日、8月1～3日の計5回開催

場所：西宮・上日置集会所 参加人数：325名

・第46回八代地区人権同和教育・人権啓発研究集会

日時：令和4年7月30日（土）9：00～16：30

【全体会】：オンラインによる録画配信

【分科会、基礎講座A】：八代地域各会場

【基礎講座C】：オンラインによるライブ配信

・2022人権子ども集会・フェスティバル in やつしろ

日時：令和4年12月3日（土）9：30～12：30

千丁コミュニティセンターよりネットによる視聴者限定のライブ配信

・2022（令和4）年度八代人権同和教育推進協議会「総括学習会」

日時：令和5年2月7日（火）9：30～16：00

場所：桜十字ホールやつしろ

(2) 地域学校協働活動事業

地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの育成を支えていく「地域学校協働活動」を推進するために、学校と地域とをつなぐ「地域学校協働活動推進員」（地域コーディネーター）を市内の全39の小・中・特別支援学校に配置し、地域学校協働活動の継続的・安定的実施を図った。

① 様々な学校協力活動

〔目的〕

多くの地域住民の参画を得て、登下校の見守り、読み聞かせ、環境整備（花壇や図書室の整備）等のボランティア活動や地域の資源を生かしたふるさと学習や職場体験などの授業支援、また児童生徒の地域へ参画する清掃や地域行事への参加など地域の特色を生かした活動を実施し、子どもたちの学びを深める。

〔令和4年度実施校〕

全小学校、一中、二中、三中、五中、八中、日奈久中、坂本中、千丁中、東陽中、泉中学校・八代支援学校

（小学校23校、中学校10校、支援学校1校 計34校）

② 放課後子ども教室

〔目的〕

放課後に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

〔令和4年度実施校〕

○昭和小学校

参加児童数：18人（1年生4人・2年生8人・3年生6人）

実施時間：毎週月曜日15時05分～16時00分

内容：宿題サポート、おはなし会、ゲーム大会、ビンゴ大会、パズル遊び、工作教室、和太鼓体験、空手体験 など

令和4年度実績：32回 参加者延べ407人

※3年生は月に1度（和太鼓）のみ。

○泉小学校

参加児童数：7人（1年生4人・2年生3人）

実施時間：毎週火曜日及び金曜日の15時30分～16時10分

内容：宿題サポート、塗り絵、折り紙、七夕飾り、レクリエーション、工作教室、手品鑑賞、体育館で遊ぼう など

令和4年度実績：52回、参加者延べ343人

③ 地域未来塾

〔目的〕

経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生に対して地域住民の協力による学習支援を行う。また、別室登校生徒についての学習支援や居場所づくりに寄与する取組を実施することで不登校問題の解決に向けた一助とする。

〔令和4年度実施校〕

○第一中学校

参加生徒：別室登校生徒

実施時間：毎週月曜日午前中 3時間程度

科目：英語、国語、相談見守

実績：実施回数30回、延べ208人

○第三中学校

参加生徒：別室登校生徒

実施時間：曜日の指定なし 午前中1時間30分程度

科目：英語、数学、相談見守

実績：実施回数104回、延べ243人

○第四中学校

参加生徒：1～3年生希望する生徒

実施時間：毎週水曜日の放課後 2時間程度

科目：英語、数学、理科、社会

実績：実施回数45回、延べ300人

○第六中学校

参加生徒：3年生希望する生徒

実施時間：曜日の指定なし 2時間程度

科目：英語、数学

実績：実施回数49回、延べ164人

○第八中学校

参加生徒：1～2年生希望する生徒

実施時間：夏休み期間中 3時間程度

科目：夏休みの課題

実績：実施回数10回、延べ191人

○日奈久中学校

参加生徒：1～3年生25人

実施時間：夏休み期間中 2時間程度

科 目：夏休みの課題
実 績：実施回数7回、延べ81人

○二見中学校

参加生徒：1～3年生11人
実施時間：毎週水曜日の放課後を基本 2時間程度
科 目：英語、数学
実 績：実施回数36回、延べ315人

○千丁中学校

参加生徒：1～3年生希望する生徒
実施時間：夏休み期間中 2時間程度
科 目：夏休みの課題
実 績：実施回数8回、延べ163人

○鏡中学校

参加生徒：別室登校生徒
実施時間：毎週火・木曜日の午前中を基本 2時間程度
科 目：英語、数学、国語、相談見守
実 績：実施回数64回、延べ324人
延べ実施回数 353回
延べ参加生徒 1,989人

④ 不登校・別室登校対策

〔目 的〕

本市の重要な教育課題の一つである不登校・別室登校問題について、学校と保護者だけでなく、関係機関、地域住民等の連携・協働体制を構築し、社会総掛かりで対応し、誰一人取り残すことのない教育環境の構築に資する。

〔令和4年度の取組内容〕

○地域未来塾（中学校）活用型

- ・内 容…地域未来塾を活用し、校区に住む退職教員が別室登校生徒に対して個別に学習支援を実施。
- ・実施校…第一中学校、第三中学校、鏡中学校

○主任児童委員・教職員OB等地域人材との連携型

- ・内 容…地域学校協働活動事業（報償費）を活用、またはボランティア人材を活用し、別室登校児童・生徒への学習支援や話し相手となる支援を実施。
- ・実施校…太田郷小学校、植柳小学校、松高小学校、千丁小学校、第一中学校、第二中学校、第六中学校

○地域における居場所づくり

- ・内 容…学校外の施設を利用し、八代高校・八代中学校の生徒たちによる、外国にルーツを持つ児童や不登校児童への学習支援や話し相手となる交流を実施。（地域コーディネーター及び校区住民自治の青少年育成部会や学校と連携した取組）
- ・実施校…代陽小学校

⑤ 各種研修等

○教職員との意見交換会

- 日 時：令和4年8月22日（月）10時00分～11時45分
場 所：八代市公民館 会議室 AB
参加者：市内小中学校教職員 計32名

○熊本県地域の人づくり講座（熊本県社会教育課との共催）

・第1回

- 日 時：令和4年10月18日（火）14時30分～16時30分
場 所：八代市公民館 ホール
演 題：地域学校協働活動事例発表会

～他地域との交流を通して、学び、生かす！～

- 講 師：天草市地域学校協働推進員 統括コーディネーター 向 博俊 氏
発表者：蒲生 正人 氏（代陽小学校 地域コーディネーター）
今田 史昭 氏（松高小学校・支援学校 地域コーディネーター）
松岡 昭広 氏（鏡中学校 地域コーディネーター）

- 参加者：地域コーディネーター、市内小中学校教職員、主任児童委員、社会教育団体関係者等 計69名

・第2回

- 日 時：令和5年1月20日（金）10時00分～11時30分
場 所：八代市公民館 会議室 AB
演 題：新聞記者に学ぶ情報発信スキルアップ講座

～学ぼう！！私の活動を伝えるコツ～

- 講 師：熊本日日新聞 読者・新聞学習センター 今村 浩 氏
参加者：地域コーディネーター、社会教育団体関係者等 計19名

（3）二十歳の集い（成人式）

〔目 的〕

20歳という人生の節目を迎える若者たちを祝福、激励するとともに、改めて大人になった責任と義務を自覚し、郷土「八代」への愛着を深めるため開催する。

〔実施方法〕

実行委員会に二十歳の集いイベント等の企画と運営を委託。

〔対象者〕

平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの人
1,057人

〔令和5年八代市二十歳の集い実績〕

開催日：令和5年1月8日（日）

会 場：八代トヨオカ地建アリーナ（八代市総合体育館）

式典参加者：522名

イベント：二十歳の主張、抽選会

（４）社会教育関係団体育成事業

〔目 的〕

社会教育団体の健全育成、活性化を促進し、生涯学習社会の構築を推進するため、社会教育関係団体の活動に対して助成等を行う。

〔令和4年度助成実施団体及び補助実績額（交付決定額）〕

- ・八代市地域婦人会連絡協議会 1,098,000円
- ・八代市子ども会連合会 240,000円
- ・八代市PTA連絡協議会 513,000円

（５）青少年体験活動事業

〔目 的〕

家庭や学校では、体験できない野外活動等を取り入れた青少年体験活動事業を実施し、次代を担う青少年の健全育成を図る。

〔令和4年度実績〕

① アウトドアスクール

対象者：市内在住の小学校4～6年生の児童

参加数：23人（児童18人、高校生ボランティア5人）

期 日：令和4年7月27日（水）

場 所：豊野少年自然の家（宇城市豊野町）

内 容：スコアオリエンテーリング・創作活動（木箱の森）等

※当初は、2泊3日で予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、日程（日帰り）及び内容を変更し、実施した。

② 夏休み子ども陶芸教室

対象者：市内在住の小学校4～6年生の児童

参加数：19人

期 日：令和4年8月4日（木）

場 所：赤星公園 水竹居の館（鏡町宝出 76-1）

内 容：皿・カップ作製

③ さかもと八竜天文台に泊まろう！～天体観測と体験活動～

対象者：市内在住の小学校4～6年生の児童

参加数：15人

期 日：令和4年10月29日（土）～30日（日）

場 所：さかもと八竜天文台（坂本町中谷は 335-2）

内 容：トレッキング（登山）・工作活動・天体観測・宿泊体験

④ 親子で楽しもう！里山体験

対象者：市内在住の小学校3～6年生の児童とその保護者

参加数：3組7人

期 日：令和4年11月19日（土）

場 所：坂より上公民館（東陽町河俣 3623）

内 容：竹細工体験・野外炊飯活動・登尾神社散策（雨天中止）等

※登尾神社散策は、雨天のため、中止とし、坂より上公民館で登尾神社にまつわる話と宝探しを実施した。

（6）社会教育施設管理運営事業

〔目 的〕

市民に学習・研修・スポーツ・趣味を楽しむ機会を提供する生涯学習のための施設として整備する。

○八代市さかもと青少年センター（坂本町中谷い 1270）

閉校となった旧小学校施設を活用し、自然豊かな環境の中で、青少年及び成人が団体宿泊等による共同生活体験や自然活動体験を通し、社会性豊かな感性を育み、規律、協同、友愛、互助の精神を養う。

- ・ 設 置 平成16年4月 ・ 敷地面積 8,764 m²
- ・ 延床面積 2,066 m²

〔利用状況の推移〕

令和2年度		令和3年度		令和4年度	
件数	人数	件数	人数	件数	人数
269件	3,873人	442件	6,399人	458件	5,324人

○八代市社会教育センター（5施設）

学校統合により閉校となった旧小学校施設を活用し、自然豊かな環境の中で、少年の健全育成をはじめ社会教育に関する活動の推進を図る。

[利用状況の推移]

施設名	設置	敷地面積 床面積	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
			件数	人数	件数	人数	件数	人数
深水社会教育センター (坂本町深水い1471)	H16.4	6,357 m ² 1,709 m ²	233	1,713	172	1,120	148	846
鮎婦社会教育センター (坂本町鮎婦は867)	H16.4	5,390 m ² 2,436 m ²	19	234	16	340	16	200
田上社会教育センター (坂本町田上2006)	H16.4	17,571 m ² 2,212 m ²	24	344	27	438	59	540
久多良木社会教育センター (坂本町百済来664)	H18.4	7,930 m ² 2,175 m ²	38	269	95	695	86	586
仁田尾社会教育センター (泉町仁田尾96)	H23.4	2,836 m ² 464 m ²	14	150	44	397	82	912

○八代市二見自然の森（二見本町3087）

恵まれた自然環境の中で安全で快適な憩いの場を提供することにより、市民の余暇の活用及び健康の増進を図る。

- ・設置 平成9年4月1日
- ・面積 20,852 m²

[利用状況の推移]

令和2年度		令和3年度		令和4年度	
件数	人数	件数	人数	件数	人数
0件	0人	0件	0人	0件	0人

○八代市八竜山自然公園（坂本町中谷は335-2）

恵まれた自然環境と豊かな森林資源を保護しつつ、広域的な教育活動と森林レクリエーションの場を提供するとともに、青少年の健全育成を図る。

- ・設置 平成9年4月1日
- ・面積 22,729 m²

[利用状況の推移]

施設名	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
さかもと八竜天文台	—	357人	—	377人	—	1,228人
ロッジ（6人用×3棟）	6件	29人	10件	40人	60件	246人
コテージ（10人用）	2件	17人	3件	24人	30件	230人

○八代市赤星公園（鏡町宝出 76-1）

市民の教育、学術、文化の向上及び市民相互の交流を図る。

・設 置 平成 1 5 年 4 月 1 日

・面 積 4, 278 m²

[利用状況の推移]

施設名	令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
研修室	80 件	722 人	59 件	732 人	39 件	1, 031 人
工 房	48 件	337 人	80 件	427 人	108 件	483 人
厨 房	0 件	0 人	4 件	170 人	20 件	80 人
屋 外	0 件	0 人	3 件	145 人	2 件	300 人

(7) 図書館管理運営事業

[目 的]

生涯学習の中核施設及び地域の情報センターとして、市民の読書活動、学習活動、調査研究活動等を支援し、市民の教育と文化の発展に寄与するため、必要な図書資料等を収集、整理、保存し貸出又は閲覧に供するとともに、読書活動を推進する自主事業等を行い、学習活動や文化活動の機会を提供する。

[図書館指定管理者]

○委託者 TRCグループ共同企業体

(株式会社図書館流通センター、九州綜合サービス株式会社)

○契約内容 図書館の運営に関する業務、図書館の利用に関する業務、集会室等の利用の許可に関する業務、施設等の維持及び修繕に関する業務、教育委員会が図書館の管理上必要と認める業務

○契約期間 令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日（5 年間）

○利用実績（個人＋団体）

区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
貸 出 冊 数	344, 327 冊	354, 991 冊	402, 046 冊
貸出利用者数	72, 233 人	73, 132 人	81, 919 人
来 館 者 数	364, 155 人	301, 421 人	368, 262 人

○利用実績（電子図書）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
貸出冊数	3,799冊	11,491冊	29,925冊
登録者数	1,612人	12,249人	3,226人
コンテンツ数	10,042冊	9,662冊	13,016冊

○主な図書館行事（令和4年度実績）

- ・「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催
全国コンクールへ推薦し、2作品が佳作入賞。
- ・図書館まつりの開催
春のこども読書週間、秋の読書週間で、スタンプラリー、おはなし会、ブックリサイクル等のイベントを実施。2月に図書館マルシェを開催。
- ・読書支援サービス
点字図書、録音図書の郵送サービス、電子図書館でのデジタイズ図書の貸出。図書館講座「ろうあ者と手話&ミニミニ手話教室」やバリアフリー映画の上映会、読書支援サービスに関する展示。
- ・パネル展
「健康づくり応援図書館」「教科書展」他多数
- ・図書館講座
「プログラミング講座」「図書館の便利な使い方」他多数。
- ・坂田道男・道太特別展覧会
令和5年1月13日（金）～2月12日（日）
宮嶋利治学術財団所蔵より借用
坂田文庫20万円分購入及び展示
- ・図書館マルシェの開催
令和5年2月26日（日）9時30分～15時
飲食に関するニーズの把握

○電子書籍及びICタグの導入

- ・電子書籍 2203コンテンツの追加（主に児童書）
9,000千円
- ・ICタグ導入 約10万冊ICチップ貼付作業、ICゲート設置等
23,332千円

(8) 図書館施設整備事業

[目的]

図書館を生涯学習の中核施設及び地域の情報センターとして、安全で快適に利用できるよう老朽化した施設及び設備の改修を計画的に行う。

[令和4年度実施分]

- ・図書館本館エアハンドリングユニット更新工事 令和4年12月12日

(9) 生涯学習推進事業

市民一人一人が生涯にわたって生きがいをもち、心豊かな生活を送れるよう、時代の変化や市民のニーズに沿った多様な学習機会や学習情報を提供する。

① やっしろ市民大学

[目的]

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、幅広い世代が参加しやすい学びの機会を提供することにより、市民の生涯学習意欲を向上させ、心豊かで生きがいのある生活を送れるよう支援する。

[令和4年度実績] 20 講座 122 回 のべ参加者：1,658 人

講座名	開催日	回数	参加人数	開催場所
公開講座「人生100年時代に向けた学びの必要性」	5月25日	1	102	八代市公民館
ためになる防災講座	6月14日～10月11日	5	12	八代市公民館
かんたんスマホ講座	6月2日～10月20日	10	25	八代市公民館
プログラミングでゲームをつくろう	6月4日～9月17日	8	11	八代市公民館
ITキャリアアップ講座	6月7日～10月18日	10	20	八代市公民館
からだいきいき健康講座	6月9日～10月27日	9	19	八代市公民館
ものづくり講座	6月9日～2月9日	9	16	八代市公民館 お祭りでんでん館
こころを癒すヨガ	6月1日～10月5日	9	14	八代市公民館
実用書道講座	6月8日～10月26日	9	17	八代市公民館
はじめての絵だより	11月1日～12月6日	4	12	代陽コミセン
ITキャリアアップ講座	11月1日～2月21日	8	22	八代市公民館

こころを癒すヨガ	11月2日～2月15日	6	13	八代市公民館
人生100年時代の金融リテラシー講座（シニア編）	11月4,18日 12月2日	3	14	八代市公民館
サブ4までのフルマラソン講座	11月5日～1月21日	6	14	県南運動公園他
アロマセラピー講座～おうちリラクゼーション～	11月6日～3月5日	5	8	八代市公民館
はじめてのクラフトバッグづくり	11月8日～2月28日	8	4	八代市公民館
フラワーアレンジメント講座	11月9日～3月8日	4	12	八代市公民館
人生100年時代の金融リテラシー講座（20代～40代編）	11月11,25日	2	13	八代市公民館
八代の歴史講座～郷土の歴史、再発見！～	11月24日～2月24日	5	28	八代市公民館 お祭りでんでん館
公開講座「人生100年時代の金融リテラシー」	1月26日	1	32	八代市公民館

② おでかけ公民館講座・公民館講座

〔目的〕

地域の学習機会の充実や学習活動の活性化、相互の交流を図り、市民が心豊かで生きがいのある生活を送れるよう支援する。

〔令和4年度実績〕 8講座14回 のべ参加者：184人

講座名	開催日	回数	参加人数	開催場所
親子パンづくり講座	7月10日	1	20	松高コミセン
これからのためのキャッシュレス講座	7月15日	1	11	八代市公民館
あんしん！終活講座	9月14,21日	2	15	八代市公民館
フラワーアレンジメント講座	10月12日	1	10	泉コミセン
はじめてのスマホ講座 in 日奈久	11月10,17,24日	3	17	日奈久ゆめ倉庫
親子でつくろう食育講座	1月28日	1	20	千丁コミセン
はじめてのスマホ講座 in 坂本	2月2,9,16日	3	10	坂本コミセン
はじめませんか。ノルディックウォーキング	3月8,22日	2	16	県南運動公園

集計 (①+②)

年度	講座数	回数	のべ参加者
令和3年度	22	38	498
令和4年度	28	136	1,842

③ 公民館講座WEB版・かわら版

〔目的〕

新しい生活様式に対応するため、学習講座をオンライン配信する等、市民が「いつでも、どこでも」学ぶことができ、心豊かで生きがいのある生活を送れるよう支援する。

〔令和4年度実績〕

- 5月：令和3年度活動報告（（おでかけ）公民館講座、かわら版、Web版）
- 8月：お菓子づくり講座
- 9月：キャッシュレスと消費者問題
- 1月：おやこ食育講座

④ 家庭教育学級

〔目的〕

小・中学校や幼稚園、保育園ごとに家庭教育学級を開設し、学習支援を行うことで家庭の教育力向上を図る。

〔令和4年度研修会等開催実績〕

- ・令和4年度家庭教育学級運営委員研修会

日時：令和4年5月26日（金）

場所：八代市公民館

参加者数：29人

内容：①運営に関する説明

②親の学びプログラム「コミュニケーション・スキルアップ（聞くと聴くの違い）」

講師：岡田 富子 氏（八代市社会教育指導員）

③講話「子育てのヒント～家庭で大切にしたいこと～」

講師：木本 芳照 氏（八代市社会教育指導員）

- ・令和4年度家庭教育学級オンライン研修会

日時：令和5年2月24日（金）～令和5年3月31日（金）

内容：講話「子育てのヒント～家庭で大切にしたいこと～」

講師：木本 芳照 氏（八代市社会教育指導員）

- ・家庭教育学級通信 12月発行

[令和4年度開設状況]

家庭教育学級：62学級（令和4年度新規開設：3学級）

校区	学級名	未開設	校区	学級名	未開設	
代陽	代陽小学校（北の丸）	1園 1校	宮地	第八中学校	1園	
	代陽幼稚園			宮地小学校(妙見)		
	聖愛幼稚園			宮地さくら保育園		
	つるまる保育園			川岳保育園		
八代	八代小学校（白い鳥）	3園	日奈久	日奈久中学校	-	
太田郷	太田郷小学校（若葉）	6園		日奈久小学校(山鳩)		
	太田郷幼稚園（おおぞら）			天真保育園		
	太田郷ひびき保育園	1校		みずほ保育園		
植柳	植柳小学校	1園	昭和	昭和小学校	-	
	植柳幼稚園			昭和保育園		
麦島	麦島小学校	3園	二見	二見中央保育園	2校	
	麦島幼稚園	1校		光嶺保育園		
松高	松高小学校（松の芽）	2園	龍峯	龍峯小学校	-	
	八代支援学校		千丁	千丁幼稚園	2園	
	松高幼稚園			千丁みどり保育園	2校	
	杉の実保育園			鏡	鏡小学校	4園 1校
八千把	第四中学校	有佐小学校				
	八千把小学校	文政小学校				
	八千把こども園	有佐保育園				
	わらび保育園	鏡しらぬい保育園				
	わかみや保育園	鏡保育園				
高田	高田小学校	1園 1校	鏡第二保育園		坂本	
	高田東部保育園		真愛保育園	1校		
	高田あけぼの保育園		東陽	太陽保育園		2校
金剛	第六中学校	河俣保育園				
	金剛小学校	泉		泉中学校	-	
	ひので保育園			泉小学校		
	金剛みどり保育園			泉第八小学校		
揚町保育園	下岳保育園					
郡築	郡築小学校	1園 1校				
	郡築しおかぜ保育園					
	白島ぎんが保育園					

(10) 生涯学習推進大会「第13回まなびフェスタ やつしろ」

〔趣 旨〕

様々な学びの場や活動を紹介し、学習成果発表の機会を設けることで、市民に生涯学習の普及啓発を図り、学習活動への参加を促進する。

〔令和4年度実績〕

【開催日】 令和4年12月10日（土）

【会 場】 八代市公民館、八代市立図書館せんちょう分館

【内 容】 I. ホール部門 総合司会：八代白百合学園高等学校放送部

(1) オープニング バイラル（生涯学習自主講座クラブ）

(2) 講演会

講師：河合 敦 氏

目からウロコの日本史～あなたの学んだ歴史は大きく変わっている～

(3) 生涯学習自主講座クラブ活動発表 ※5クラブ

II. 体験活動部門

(1) 市内高校による体験活動

八代工業高等学校・八代農業高等学校泉分校・
熊本高等専門学校八代キャンパス

(2) 八竜天文台イベント（プラネタリウム体験）

III. 展示部門

(1) 生涯学習課事業活動紹介（公民館講座等）

(2) 生涯学習自主講座クラブ作品展示 ※7クラブ

(3) 家庭教育学級活動報告及び動画上映

(4) 放課後子ども教室作品展示

(5) 人権啓発作品展示

(6) 地域学校協働活動紹介

(7) やつしろ市民大学講座作品展示

(8) 八代市社会教育団体活動報告及び作品展示

八代地域婦人会連絡協議会・八代市子ども会連合会
八代市PTA連絡協議会

IV. その他

(1) 食バザー「まなびマルシェ」 ※7団体

(2) 図書館お話し会

(11) 公民館等施設整備事業

市民がいつでも学びたいときに学習ができる公民館を整備するため、限られた予算の中で優先度が高いものより整備改修を行った。

[令和4年度の主な実績]

- ・八代市公民館吊天井改修実施設計業務委託 1,903千円
- ・八代市公民館ワイヤレスシステム更新工事 1,298千円

[令和4年度 八代市公民館ホール利用状況] (単位: 件・人)

ホール		舞台		ホワイエ		リハーサル室		楽屋等	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
53	5,704	33	2,323	21	1,690	158	2,367	29	768

[令和4年度 八代市公民館会議室等利用状況] (単位: 件・人)

会議室 (A・B)		研修室		生涯学習室		和室 (A・B)	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
147	4,840	163	2,777	26	286	47	960

(12) 自治公民館整備補助事業

自治公民館の施設設備の整備・充実に要する経費に対し、八代市社会教育施設(自治公民館)整備費補助金交付要綱により補助金を交付した。

[補助基準]

ア 新築、増築または全面改築の場合(延床面積が50㎡以上のものであること。)は総事業費の50%

ただし、延床面積が50～150㎡の場合は上限200万円、延床面積が150㎡を超える場合は上限300万円

イ 修繕等の場合(総事業費が20万円以上のものであること。)は、総事業費の50%(限度額:50万円)

ウ この補助金を受けた事業者は、翌年度から起算して3年間はこの補助金の交付を受けることができない。

[令和4年度実績]

新築 0件

修繕等 16件 補助金額 5,962千円

※自治総合センターコミュニティ助成金

1件 補助金額 15,000千円

(13) 自治公民館再建支援事業

令和2年7月豪雨により被災した自治公民館等の復旧に要する経費の一部を補助し、被災からの早期復旧・復興を支援する。(補助率: 3/4)

[補助交付自治会]

改築、修繕等 1件(西鎌瀬公民館) 補助金額: 2,475千円

(14) その他社会教育関連事業

① 第52回九州ブロック社会教育研究大会

- ・参加者 前田主事
- ・期 日 令和4年10月6日(木)～7日(金)
- ・会 場 J:COM ホルトホール大分(大分市)
- ・テーマ 「協育」で人と人との絆を紡ぐまちづくり
～地域の持続的発展のために社会教育が目指すもの～

② 第67回熊本県公民館研究大会・令和4年度熊本県社会教育研究大会

- ・参加者 今田委員、田島主査、前田主事
※岩本委員は紙面での参加
- ・期 日 令和4年10月14日(金)
- ・会 場 嘉島町民会館 ホール 「アクア」
- ・テーマ 今こそチャンス!
「つどい」「まなび」「むすぶ」で新しい未来へ

2. 令和5年度 事業計画について

議事2

(1) 人権教育事業

人権問題の正しい理解と認識を深めるため、地域と連携した取組や様々な学習機会の提供を行う。また、人権政策課や八代市人権問題啓発推進協議会をはじめとする関係機関・団体等の取組に参加し、人権同和問題の啓発推進に努める。

① 人権のまちづくり事業

郡築校区、坂本校区、泉校区を推進校区に指定し、地域イベントでの啓発及び協議会だよりへの記事掲載や啓発ポスターの掲示など、地域と一体となった取り組みを行う。

② 様々な学習機会の提供

人権問題の正しい理解と認識を深めるため、家庭教育学級や公民館講座などを積極的に活用するとともに、講演会や社会教育指導員によるミニ講座を開催し学習機会の確保を行う。

[実施予定講演会等]

- ・令和5年度八代市社会教育団体等人権教育研修会（令和5年12月予定）

③ 連携事業

- ・八代地区人権同和教育夏期現地研修会 令和5年7月下旬～8月上旬
- ・第47回八代地区人権同和教育・人権啓発研究集会 令和5年7月29日
- ・人権子ども集会・フェスティバル in やつしろ 令和5年12月
- ・八代人権同和教育推進協議会「総括学習会」 令和6年2月

(2) 地域学校協働活動事業

地域学校協働本部を中心に、市内全ての小・中・特別支援学校（39校）において活動を実施する。地域コーディネーターを委嘱するとともに、統括コーディネーター（市社会教育指導員）による学校訪問等による支援を引き続き行う。

併せて、「地域未来塾」や「放課後子ども教室」についても地域の実情に合わせて継続して実施する。

令和2年度以降、地域学校協働本部の強化事業として位置付けている不登校・別室登校児童生徒に対する支援については、令和5年度も継続して強化事業として位置づけ、対応を強化していく。

(3) 二十歳の集い

令和4年4月1日に成年年齢が引き下げられたが、八代市ではこれまで通り20歳を対象にし、名称を二十歳の集いに変更し、実施している。

年度中に20歳となる実行委員で組織された実行委員会にイベント等の企画運営を委託。(第1回会議令和5年7月19日 第2回会議令和5年8月16日 以降月1回会議を開催)

- ・対象者 平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの人
1, 135人（令和5年4月現在）
- ・開催日 令和6年1月7日（日）午後2時開式
- ・会場 八代トヨオカ地建アリーナ（八代市総合体育館）

（４）社会教育関係団体育成事業

社会教育団体の健全育成、活性化を促進し、生涯学習社会の構築を推進するため、社会教育関係団体の活動に対して助成等を行う。

〔助成実施予定団体〕

- ・八代市地域婦人会連絡協議会
- ・八代市子ども会連合会
- ・八代市PTA連絡協議会

（５）青少年体験活動事業

家庭や学校では、体験できない野外活動等を取り入れた青少年体験活動事業を実施し、次代を担う青少年の健全育成を図る。

〔実施予定事業〕

- ・キッズチャレンジ2023
アウトドアスクール(令和5年7月26日～28日 あしきた青少年の家)
- 陶芸教室(令和5年8月3日 赤星公園)
- 宿泊体験活動、親子体験活動 計4事業

（６）社会教育施設管理運営事業

市民に学習・研修・スポーツ・趣味を楽しむ機会を提供する生涯学習のための施設として整備する。

〔実施予定工事〕

なし

（７）図書館管理運営事業

図書館運営方針の着実な履行と指定管理者による適切な管理運営が行なわれるよう指導・助言、進捗調整を行い、市民に親しまれる図書館運営の実現を目指す。

- ・総合窓口開設（コンシェルジュの配置）（令和5年4月1日～）
- ・ICタグ運用スタート(令和5年4月1日～)
- ・八代市立図書館運営方針の策定作業
- ・八代市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定作業
- ・移動図書館車購入

(8) 生涯学習推進事業

時代の変化や市民のニーズに沿った多様な学習機会や学習情報を提供する。
特に時代の変化に応じたスキルが学べるリカレント教育や誰一人取り残さないデジタル社会実現に向けた学習活動等に取り組む。

① やつしろ市民大学

○前期

IT キャリアアップ講座、かんたんスマホ講座、健康づくり講座、ヨガ講座、
ファイナンシャルプランニング入門、筆ペン講座等 計8講座予定

○後期開催予定

IT キャリアアップ講座、かんたんスマホ講座、マラソン講座、金融リテラシー講座等 計8講座予定

② おでかけ公民館講座・公民館講座

はじめてのスマホ講座（金剛・麦島・泉）、食育講座、人権講座、終活講座、
防災講座、フラワーアレンジメント講座等 計16講座

③ 公民館講座WEB版・かわら版

家庭教育講座、食育講座、人権教育講座等計 5本配信予定

④ 家庭教育学級

家庭教育学級研修会 計2回開催予定

家庭教育通信 計1号発行予定

(9) 生涯学習推進大会「第14回まなびフェスタ やつしろ」

世代間交流や地域間交流を活性化し、より良い人づくり、まちづくりに繋げることを目的して、八代市における様々な学びの場や活動を紹介し、学習成果の発表の機会を設ける。

- ・開催日 令和5年12月9日（土）
- ・会場 八代市公民館及び周辺施設
- ・参加団体 社会教育団体、生涯学習自主講座クラブ、市内各高校など
- ・内容
 - I. ホール部門（講演会、学習クラブ活動発表など）
 - II. 体験活動部門（市内高校生や八竜天文台による体験コーナーなど）
 - III. 展示部門（講座の活動紹介、学習クラブ成果発表など）
 - IV. その他（食バザー、図書館イベント）

(10) 公民館等施設整備事業

八代市公民館に対する市民のニーズは大きく変化し、多様化してきていることから、市民がいつでも安全で安心して学び、交流することができる施設として計画的な整備改修を進める。

[実施予定工事]

- ・公民館吊天井改修工事

令和5年8月1日～令和5年11月30日

(工事期間は、ホール・ホワイエ使用不可)

(11) 自治公民館施設整備費補助事業

町内住民の地域づくり等の集会その他の社会教育活動を行うための自治公民館の整備に要する経費の一部を補助する。

[補助予定自治会]

修繕等 25件 (西片町第二公民館 破風板の取替、塗装等ほか24件)

補助金額：9,396千円

※自治総合センターコミュニティ助成金活用

新築申請 1件 (竹原町内会) 助成金申請額：15,000千円

(12) 自治公民館再建支援事業

令和2年7月豪雨により被災した自治公民館等の復旧に要する経費の一部を補助し、被災からの早期復旧・復興を支援する。(補助率：3/4)

[補助予定自治会]

改築、修繕等 0件 補助金額：0千円

(13) みんなの家事業

令和2年7月豪雨で被災した公民館に替わる「みんなの家」は、日本財団が整備に要する経費を補助し、地区住民等の意見を反映して被災地区の創造的復興に向けた地域づくりの拠点として活用する。

なお、完成後は一旦本市が受入先となり、管理を地区自治会とし、地区自治会に引き渡す準備を進めていく。市での予算化はなし。

[みんなの家建設]

事業主体：一般財団法人熊本県建築住宅センター

協働事業者・資金助成：日本財団

① 中津道地区みんなの家 (整備面積 60 m²)

着工：令和5年2月

竣工：令和5年6月末

② 藤本・大門地区みんなの家（整備面積 100 m²）

着工：令和5年4月

竣工：令和5年8月末

**令和5年度
八代市地域学校協働活動
事業計画**

八代市地域学校協働本部

1 目指す姿

八代市に住む私たちが、幼稚園や各学校の縦のつながり、そして学校・家庭・地域という横のつながり、さらには、それ以外の立場の人たちも含め、子どもも大人もみんなが糸をつむいでいくよううまく関係し合い、生涯刺激し合いながら学習できる、ふるさと八代を目指していきます。

また、地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）を中心に幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、「地域の子どもは地域で守り育てる」機運を高めていきます。

さらに、地域と学校がビジョンや課題、情報等を共有し、熟議し、意思を形成する場である学校運営協議会を活用し、地域とともにある学校づくりを目指していきます。

基本コンセプト

目指す姿

地域とともにある学校づくり

実現の手段

地域や学校の実情に沿った地域学校協働活動の推進

学校運営協議会との一体的な推進

+

+

+

取組の柱

高める

地域の人的・物的資源を活用し、教育を学校内に閉じずに、地域の人々に支えられ学ぶことで、地域への愛着・学びへの意識、学力の向上を目指す。



伸ばす

すでに取り組んでいる活動を継続・充実させ、子どもたちとともに大人も学びあい、つながりを深め、実績を積み上げながら推進する。



変わる

学校が保護者や地域住民と教育目標を共有し、学校・家庭・地域の役割分担の中で学校運営を行う体制へ。教職員も地域の一員としての自覚と責任感を認識していく。



2 「八代市地域学校協働本部」が実現していくもの

(1) 「社会に開かれた教育課程」の実現

よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育むため、学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的な推進を図っていく。

(2) 社会全体の教育力の向上及び地域の活性化

地域学校協働本部をベースに学校と地域が組織的に連携・協働する「地域学校協働活動」を確実に推進していくため、八代市教育振興基本計画に地域と学校との連携協力体制を整備することを盛り込み、地域とともにある学校づくりを推進していく。

(3) 「学校における働き方改革」の推進

学校及び教職員が担う業務の明確化・適正化のため、基本的に学校以外が担うべき業務としてPTAや地域ボランティア等が行ってきた取組事例を発信していく。

(4) 「地域の子どもは地域で守り育てる」機運の醸成

地域社会全体で、未来を担う子どもたちを守り育てていくための、多くの地域住民の参加が得られ、学校が求める支援の内容を踏まえて調整できる「地域コーディネーター」のより一層の人材育成を行っていく。

3 八代市地域学校協働活動事業の方向性

～やつしろの絆でつむぐ地域学校協働活動の推進～

新型コロナウイルス感染防止に努め、学校・家庭・地域、各種団体などが連携し、情報交換や相談体制の整備を進めるとともに、通学路の安全確保や地域における子どもの安全・安心な居場所づくりに努め、地域社会全体で子どもたちを育てる環境をすべての小・中・特別支援学校において整え、以下3つの事業に取り組んでいきます。

(1) 様々な学校協力活動

学校・家庭・地域が連携し、相互補完をしつつ、子どもたちの教育を一体的に支援するため、地域コーディネーターを配置し、学校における働き方改革につながるような取り組みを推進します。

また、不登校児童生徒に対する多様な教育機会の確保や地域住民で見守る環境を整えます。

(2) 地域未来塾

経済的な理由や家庭の事情により家庭での学習が困難な児童・生徒への対応策として、教職員OBなどによる学習支援を行い、中学校における学力向上を図ります。

(3) 放課後子ども教室

放課後、帰宅するまでの時間を活用し、子どもたちの学習意欲の向上や遊びを通じた地域社会との交流を図り、子どもたちの安全・安心な活動拠点を設けます。

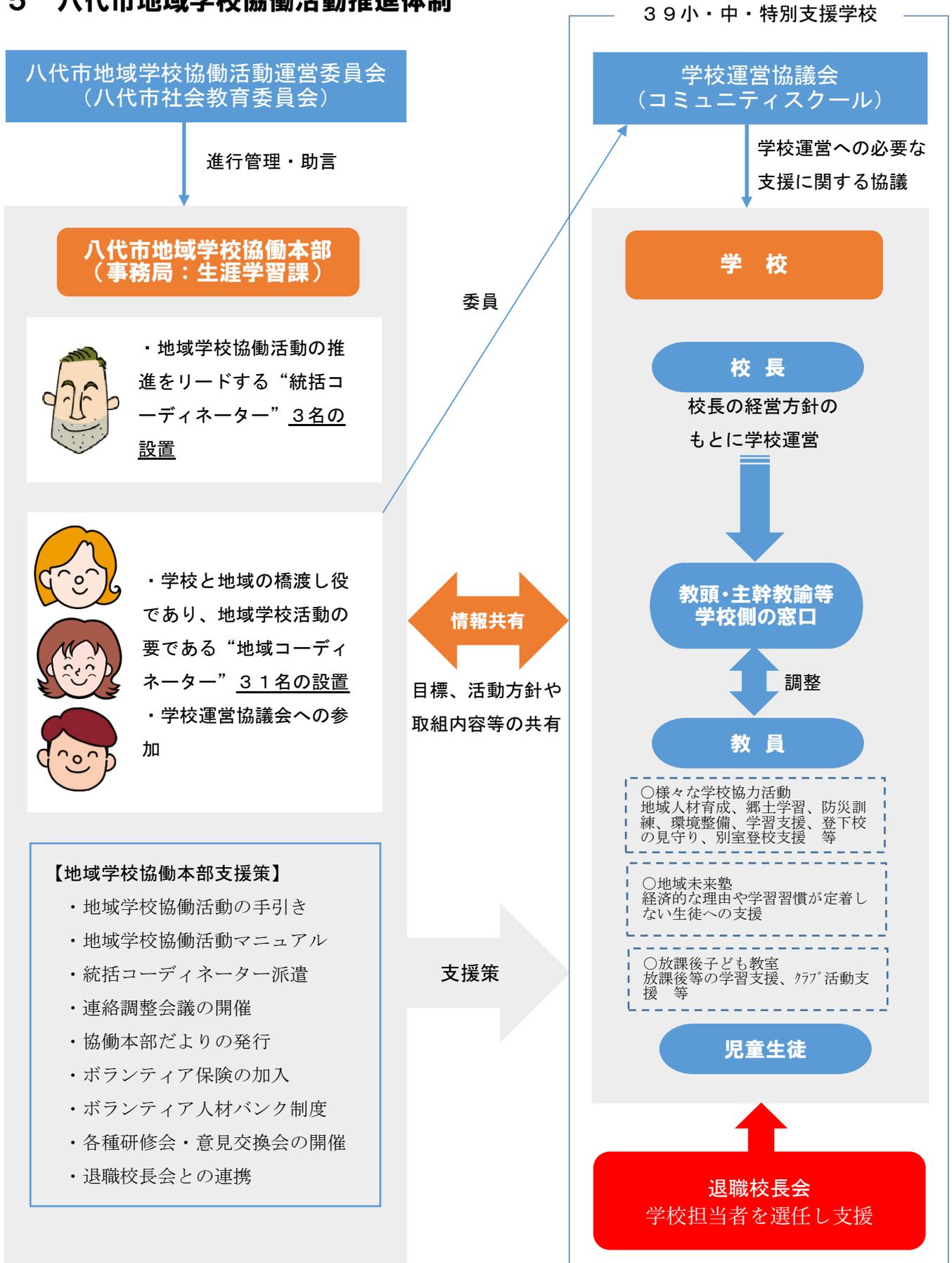
4 学校運営協議会（コミュニティ・スクール・CS）との効果的な連携

地域住民や保護者の意見を反映させる仕組みとして、学校運営協議会と地域学校協働活動の双方が機能することにより、次のような効果が期待できる。

- 学校運営の改善と連動した地域学校協働活動の推進
- 地域と学校の組織的・継続的な連携・協働体制の確立
- 子どもの教育に関する課題や目標等の共有による当事者意識の高まり

八代市地域学校協働本部の役割と支援策を明確にし、本部員である地域コーディネーターと連携強化を図り、併せて、各学校への情報提供を行い、支援策の活用を促していくものとし、学校運営協議会との一体的な推進に寄与していく。

5 八代市地域学校協働活動推進体制



6 令和4年度における課題整理

- ・コロナ禍で、活動が限られ、鈍化している。
- ・コロナ禍で、地域との交流機会が減っており、学校支援だけの一方通行となっている。
- ・コロナ禍で、これまでの地域との交流方法等のやり方を忘れてしまう。(教職員の異動)
- ・地域学校協働活動や学校運営協議会の情報が、教職員間で共有出来ていない。
- ・地域コーディネーターの窓口となっている教頭・主幹教諭等との連携は取れているが、教職員と地域コーディネーターとのコミュニケーションが不足している。
- ・学校間で、知識や取り組みに温度差がある。
- ・不登校児童生徒への対応が難しい状況となっている。

7 令和5年度八代市地域学校協働本部活動内容

地域学校協働活動の推進にあたっては、現在、各学校で取り組んでいる学校支援活動を継続的・安定的に活動ができるように推進していきます。

また、ボランティアに参加する方には、「できる人が、できるときに、できる範囲内」で行うことを基本とし、ボランティア人材の確保に努めます。

協働本部においては、情報提供、各学校の状況に応じた支援を行っていきます。

(1) 様々な学校協力活動(強化事業:不登校対策)

- ・地域と学校が連携して取り組み、学校に関する働き方改革につながる事業の推進を図ります。
- ・地域コーディネーターが学校に行きやすく、連携がしやすい環境を整えます。
- ・統括コーディネーターが適宜学校訪問をするなど、学校との情報共有を行います。
- ・協力活動時、地域コーディネーターは、写真を撮るなど、記録を残すことを心掛けるよう助言します。
- ・SNS等を活用し、それぞれの取り組みを情報発信します。
- ・各学校が取り組んでいる協働活動を取りまとめ、各学校へ情報共有を図ります。
- ・不登校児童生徒へ対応できる人材を確保します。(学校OB、主任児童員等)

(2) 地域未来塾

- ・学習支援員について、学校から配置要請を受けた場合、人材情報の提供を行います。
- ・学校と連携して、学習支援の年間スケジュールを学校と協議できるよう環境を整えます。
- ・学習支援員は地域コーディネーターを兼ねることができるようになります。
- ・地域コーディネーター等の関係者に対して、研修等を受ける環境を整えます。

(3) 放課後子ども教室

- ・子ども教室の年間スケジュールを学校と協議できるように環境を整えます。
- ・子ども教室へ参加する児童募集を支援します。

(4) 人材育成及び教職員の意識改革

- ・地域コーディネーター人材育成研修会を実施します。
- ・年度初めにおける全校朝礼、事務朝礼において地域コーディネーターを紹介するなど認知度を高めていきます。
- ・教職員との意見交換会を実施します。

(5) 広報活動

- ・統括コーディネーターは、広報誌「協働本部だより」を発行し、すべての地域コーディネーターや教職員にデータ送信します。
- ・広報やつしろへ地域学校協働活動を掲載し、市民に広く啓発します。
- ・地域協議会だより、PTAだより等に掲載依頼するなど、様々な啓発方法を模索します。また、地域コーディネーターの広報誌作成ノウハウを高めていきます。
- ・SNS等を活用し、新たな情報発信ツールを構築します。
- ・FMやつしろ、ひこいちテレビへの出演及び取材の協力要請を行っていきます。
- ・地域学校協働活動PRビデオ（ケーブルテレビへの出演）の作成を検討します。

(6) 地域人材の確保

- ・事務局は地域学校協働活動の広報周知を行い、ボランティア人材の確保に努めます。
- ・各種団体、企業等へ直接出向き協力依頼し、人材バンク制度への登録を推進していきます。
- ・各種団体への協力依頼をします。

(7) 連絡調整会議

- ・地域コーディネーター間の情報共有と課題解決に向けた連絡調整会議を行います。
- ・地域学校協働活動等の様々な情報を提供します。
- ・教育委員会における情報提供を行います。

(8) その他

- ・事務処理を簡素化します。

8 令和5年度強化事業

本市の重要な教育課題の一つである不登校問題については、不登校児童生徒数が年々増加傾向にあり、また、その要因も多様化・複雑化しており、対応について学校関係者だけでは厳しい状況にあります。

そのため、学校と保護者だけでなく、関係機関、地域住民等の連携・協働体制を構築し、社会総掛かりで対応していくことが求められます。

また、学力向上を目的とした地域未来塾での対応から、令和5年度より、様々な学校協力活動での支援とし、学力だけでなく、児童生徒の話を傾聴したり、相談に乗るなど、コミュニケーションにも重きを置き、学校に行きやすい、あるいは、学校での居場所づくり等の環境を整えます。

本事業では、不登校問題に対して支援していくことを目的として、以下の対応を強化していきます。

(1) 関係機関との連携

- ・教育委員会内（学校教育課、教育サポートセンター、生涯学習課）での情報共有と連携を強化します。
- ・社会教育団体や退職校長会、主任児童委員等の関係者・関係機関と意見交換会及び情報共有し、連携を図ります。

(2) 様々な学校協力活動を活用した居場所づくり

- ・地域住民（学校OB、民生児童委員等）による別室登校者への支援を推進します。
- ・地域コミュニティ・センター等と連携・協力した学校外の居場所づくりを検討します。

(3) 財源の確保

- ・予算の集約化を行います。
- ・地域未来塾から様々な学校協力活動へ移行します。

9 年間スケジュール

※会議等の回数・時期は予定。

月	運営委員会（社会教育委員会会議）	協働本部	総括コーディネーター	地域コーディネーター
4月		・ボランティア募集		
5月		・第1回協働本部会議	・第1回協働本部会議 ・第1回連絡調整会議	・第1回協働本部会議 ・第1回連絡調整会議
7月		・学校訪問	・協働本部だよりの発行	
8月	・第1回社会教育委員会	・学校訪問 ・教職員との意見交換会	・教職員との意見交換会	・教職員との意見交換会
9月			・第2回連絡調整会議 ・協働本部だよりの発行	・第2回連絡調整会議
10月		・ボランティア募集		・第1回人材育成研修
11月	・第2回社会教育委員会		・協働本部だよりの発行	
12月			・第3回連絡調整会議	・第3回連絡調整会議
1月		・ボランティア募集		
2月		・第2回協働本部会議	・第2回協働本部会議 ・第4回連絡調整会議 ・協働本部だよりの発行	・第2回協働本部会議 ・第4回連絡調整会議
3月	・第3回社会教育委員会			

令和5年度
八代市地域学校協働活動事業計画

令和5年 4月 1日
事務局：八代市教育部生涯学習課
〒869-4703
八代市千丁町新牟田1433
電話0965-30-1110
